

## 環境マネジメントシステム

当社グループでは、「加藤産業グループ環境方針」に沿った環境保全活動を推進しています。その取組みの一環として、国際規格であるISO14001に基づく環境マネジメントシステムを構築し、継続的な改善を図っています。今後もグループ全体で環境マネジメントの定着とレベルアップを図り、地域や取引先と共に持続可能な社会づくりに貢献していきます。

取得事業所	
加藤産業	46事業所
カトーロジスティクス	3事業所
ケイ低温フーズ	4事業所
和歌山産業	2事業所
グリーンウッドファクトリー	1事業所



## フードドライブ

当社では、家庭で保管されたままになっている食べ物を持ち寄り、まとめてフードバンクに寄贈する「フードドライブ」を年に2回(4月・10月)実施しています。会社として実施しているフードバンク活動への協力だけでなく、従業員自ら参加することで、食品ロスに対する意識の醸成を目的としています。

集まった食品は、フードバンク関西に寄贈し、その後福祉団体や子ども食堂、ひとり親家庭などに無償で配布されています。

2021年度から本格的に開始し、従業員の食品ロスに対する意識が徐々に向上しています。

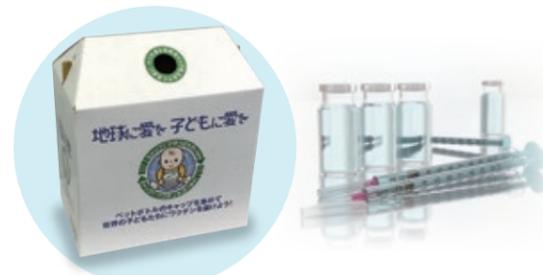


## 回収活動

### エコキャップ

ペットボトルのキャップの売却益で発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る「エコキャップ運動」を推進しています。

2013年度より全社にて回収をスタートし、2025年9月末までの累計回収個数は2,031,338個となっており、約2,447人分\*のワクチンの供給につながっています。



\*ワクチン1本あたり、キャップ830個で計算しています。

### テープの巻芯

ニチバン(株)主催の「巻心 ECOプロジェクト」に参加し、使い終わったテープの芯を集め、再資源化しています。廃棄物やCO<sub>2</sub>を削減するとともに、その売却益をマングローブの植樹に活用しています。



### ベルマーク

2015年よりベルマーク運動に参加し、集めたベルマークは、西宮市立用海小学校に寄贈しています。



## Katoグリーンウッド基金

従業員が自主的に行うクリーン活動(事業所周辺の清掃活動)に対して、参加人数に応じて会社から賛助金が拠出されることで「Katoグリーンウッド基金」を運営しています。運営の目的は、従業員有志の社会貢献活動により会社から支援された資金を幅広く社会貢献に還元することです。2006年度から開始しており、年に一度、環境保護団体や社会福祉団体などへ寄付をしています。



### 2025年度寄付先

“食”や“地域社会”に関わる団体へ寄付しています。

- 国連WFP協会
- セカンドハーベスト・ジャパン
- セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- フードバンク関西
- 公益財団法人こうべ市民福祉振興協会(こころのアート展)

“ジャムギフト”を寄贈しています。

過去に寄付を行った事業所周辺の社会福祉法人などへクリスマスプレゼントとして、当社ブランド商品の「ジャムセット」を寄贈しています。

## 読書手帳

子どもたちが本に触れ合う機会を増やし、読書を通じて豊かな時間を持ていただくため、2020年より西宮市の小学校(全42校)に通う小学生に、地元西宮市の教育委員会と当社が協力して企画・作成した読書の記録をつけるための「みやっこ読書手帳」をプレゼントしています。



## 子どもの食 応援ボックス

子ども支援の国際NGO「セーブ・ザ・チルドレン」は、経済的に困難な状況にあるご家庭に支援物資をお届けする活動を行っています。当社も活動の趣旨に賛同し、2025年7月と12月にお届けされた「夏休み 子どもの食 応援ボックス」と「冬休み 子どもの食 応援ボックス」に当社ブランド商品も梱包していただきました。



## 日本赤十字社へ寄付

当社の「復興支援商品」の取組みにおいて、日本赤十字社へ多額の活動資金を寄付したことを認められ、日本赤十字社より社長感謝状、国より紺綬褒章を受章しました。

2022年度から「カンピー 700gジャム(シリーズ5品)」の売上の一部を、災害時の医療救護や被災者支援活動などの活動資金として、日本赤十字社へ寄付しています。

今後も被災地の復興を願った「復興支援商品」及び社会貢献活動の取組みを続けていきます。



▲贈呈式の様子

過去の実績

2022年度～2025年度：毎年 10,000,000円